

常任委員会

有害鳥獣捕獲数 例年の1・6倍

**Q** この状況をどのようにとらえているか。



委員長 濱村 美香

今回、本委員会に付託された2議案は、審査の結果、全会一致で可決すべきものとなった。

令和6年度  
一般会計補正予算  
有害鳥獣の  
捕獲状況は

■有害鳥獣捕獲報奨金

375万円

特に、イノシシ、アナグマ、ハクビシンの捕獲量が上がったことによるもので、例年の1・6倍ペース。



**A** 梅雨時に雨が少ないことや台風が少ないなどで、幼獣が生き残ると言われている。年ごとに多い、少ないを繰り返している状況だが、これは当町のみならず近隣市町村も同様の状況だ。

森林病害虫駆除  
県に合わせ実施

■森林病害虫等防除事業  
委託料 371万円

森林病害虫等防除事業委託（樹幹注入）として、入野松原野球グラウンド東



ククリワナにかかった状況（上）と、捕獲後の処理の一コマ（右）

側の松くい虫駆除を、県のスケジュールに合わせて実施するもの。

幡多中央環境組合  
負担金の追加

■塵芥処理費

101万円

幡多中央環境施設組合負担金の追加分で、竹島にある幡多中央環境センターの一般管理費の増額によるもの。

**Q** 耐用年数を迎えているのでは。

**A** 定期修繕は毎年行っている。



幡多中央環境センター  
（四万十市竹島）



改良工事中の田野浦漁港（令和6年12月）

田野浦漁港整備で  
荷揚げ用クレーン

■水産業振興費

268万円

漁業生産基盤維持向上事業補助金として、田野浦漁港の荷揚げ用クレーン施設整備において2分の1の補助分。  
田野浦漁港ストックマネジメントと併せて実施。

令和6年度水道  
事業特別会計補正  
予算

漏水調査に伴う  
水道管の修繕

■上水道事業費用

200万円

漏水調査の結果、伊田地区、上川口地区の2件分を発見し、修繕するためのもの。